

ろうさいの森

Vol. 127 4月号

新型コロナウイルス

についての注意事項



当院でも一般の方を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種を行う予定ですが、左記に当てはまる方は、**注意が必要です。**

- ・過去に**免疫不全**の診断を受けた人、**近親者に先天性免疫不全症**の方がいる方
 - ・**心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害**などの基礎疾患のある方
 - ・過去に**予防接種**を受けて、**接種後2日以内**に発熱や全身性の発疹などの**アレルギー**が疑われる症状がでた方
 - ・過去に**けいれん**を起こしたことがある方
 - ・ワクチンの成分に対して、**アレルギー**が起るおそれがある方
- また、**新型コロナウイルス**は筋肉内に注射することから、
- ・**抗凝固療法**を受けている人、**血小板減少症**または**凝固障害**のある方

は、接種後の出血に注意が必要とされています。

ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチンを受けても良いかわかりつけ医にご相談ください。

新任部長のご案内

4月より新任の診療科部長が着任いたしました。各医師の専門分野などについては、今後院内リーフレットや、ろうさいの森でご紹介いたします。よろしくお願いいたします。

腎臓代謝内科部長

眞部 俊

脳神経内科部長

三品 雅洋

外科部長

小林 隆



新診療科

「乳腺外科」開始

これまで、外科の診療部門であった乳腺外科を4月1日より、専門医1名体制で、新しい診療科としてスタートします。何か気になることがあります。お気軽にご相談ください。

乳腺外科副部長

金田 陽子



外来担当医の変更について

毎年4月は、医師の人事異動に伴い、各診療科の外来担当医に変更があります。詳細は裏面の「外来診療担当医表」をご確認ください。

患者さんには、ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承いただけますようお願いいたします。



「新しい地図」の皆さんより届きました

「新しい地図」の皆さんよりメッセージが届きました。これからも、当院は地域の皆様から信頼される病院を目指し、より一層努力いたしますので、よろしくお願いたします。



外来担当医表は裏面へ

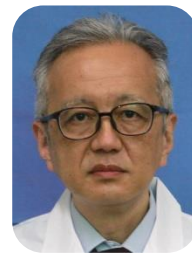
ろうさい!の森

Vol. 128 5月号

新任部長のご案内

脳神経内科 部長

三品 雅洋

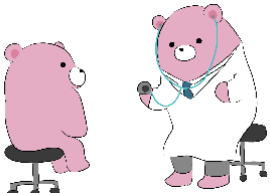


《認定医等》

日本神経学会…専門医・指導医
日本老年精神医学会…理事・専門医・指導医、日本脳卒中学会…代議員・専門医・指導医、日本医師会…認定産業医、日本核医学学会…JCI核医学認定医、日本内科学会…認定内科医・指導医、日本認知症予防学会代議員

《専門分野》

パーキンソン病・アルツハイマー病・脳卒中



三品先生より患者さんへ
メッセージ

アルツハイマー病の人は外来に入ってくる、マスクを外します。礼儀正しいからです。だから私は、「マスクをしてください!」とは言わずに、「マスクしてもいいですよ。」って言っています。このように、認知症に適切な会話がたくさんあります。

- 受診ご希望の方は、病歴メモを「用意ください」。
- ・いつからどうい症状があるか
 - ・これまでのかかった病気
 - ・家族・親戚の病気
 - ・今飲んでいる薬(お薬手帳可)
 - ・利き手
 - ・同居の家族構成

看護週間が始まります

看護週間とは、看護の心、ケアの心、助け合いの心を老若男女問わずだれにも育つことを目指し、活動する期間のことです。

これは「クリミアの天使」とも呼ばれる病院・看護施設の創設・改善に努力し、看護婦の教育制度を整えたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日が5月12日であったことに由来します。



5月14日は病院設立の日

この度、東京労災病院は設立72周年を迎えることができました。

当院は昭和25年5月14日に開院し、全国の労災病院の中で2番目に誕生した歴史のある病院です。

開院当初は内科・外科の2診療科と病床数21床でしたが、環境の変化へ対応するため、二度の全面増改築等を踏まえ、現在では、27診療科、病床数400床を有するまでにになりました。

これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。今後ともご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

外来担当医表は裏面へ

森のさいろ

Vol. 129 6月号

新任部長のご案内

腎臓代謝内科 部長

眞部 俊



《認定医等》
日本内科学会

《専門医等》
日本内科学会、日本腎臓学

会、日本透析医学会

《指導医》
臨床研修指導医、日本内科

学会、日本腎臓学会

《その他》
医学博士

東京女子医科大学病院 腎臓内科 派遣講師



眞部先生より

腎臓代謝内科について



腎臓代謝内科は主に、腎疾患腎炎、ネフローゼ、慢性腎臓病、高血圧、電解質異常、浮腫み(むくみ)、および透析患者さんの各種合併症の診療を行います。

腎疾患たちの特徴は、「自覚症状がない」です。腎臓病はしばしば、「治らない病気」と報道され、私も外来で「腎臓病は治らないのですよね？」と相談を受けます。1/4は本当ですが、3/4は嘘です。早期の腎臓病はきちんと診断して、きちんと治療すれば(正確には寛解ですが)治ります。少し進んだ腎臓病でも、薬物療法、食事療法の組み合わせで進行を食い止めることができます。透析にならない、つまり目標を達成することができます。

健診で血尿、蛋白尿、高血圧などを指摘されたときには、「調子悪くないからいいや」「要経過観察だからいいや(注:要精密検査ではない)」ではなく我々専門家に相談して下さい。

一日看護体験学習



5月25日、27日に一日看護体験学習が行われ、看護師を希望する5名の高校生が参加しました。

当日は、白衣を着用し朝の申し送りや血圧測定、点滴準備など、病棟看護師に付き見学をしました。最後に懇談会を設け、体験して感じたことを話し合いました。

「大変な仕事ではあるが、患者さんのケアなど体験し人の命を助ける仕事は素晴らしいと感じた。」
「体験を通じて、看護師になりたい思いがさらに強くなった。」など多くの意見が出され、充実した体験学習となりました。



外来担当医表は裏面へ

森のさいらう



Vol. 130 7月号

新任部長のご案内

外科 部長

小林 隆



4月より東京労災病院外科部長に着任いたしました小林隆と申します。

大学では主に肝胆膵外科の診療・研究をしていましたが、約20年間、消化器外科全般の定時手術および緊急手術を中心に外科診療に従事してきました。

肝胆膵外科高度技能指導医として肝臓や膵・胆管の手術も多数経験し（三井記念病院では約8年間で計1076例の手術を担当し、うち肝臓手術33例、胆石・胆嚢炎の手術を除いた胆膵手術188例）、膵頭十二指腸切除術においては、術式の工夫や周術期管理の工夫・徹底により、患者さんの負担軽減と手術成績の向上を目指してきました。



前任地の三井記念病院で消化器外科部長の他にがん診療センター部長としてがん診療に深く関わってきた経験を基に、東京労災病院外科では「患者さんに最良の医療を提供する」をモットーに、専門医資格を持つスタッフ5名で診療にあたっております。

《認定医等》
日本神経学会・専門医・日本外科学会
専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本肝胆膵外科学会
肝胆膵外科高度技能指導医
インフエクシオン
コントロールドクター



三品先生が学会で受賞されました

6月24日〜26日に開催された第10回日本認知症予防学会学術集会において、当院の脳神経内科部長の三品先生が「浦上賞」を受賞しました。

詳しくは、脳神経内科外来の待合に掲示しておりますので、ぜひご覧ください。



高齢者ワクチン接種

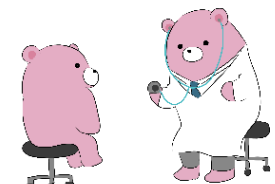
6月7日より、当院でも高齢者向け新型コロナウイルス接種が開始されました。当院では、一日30名ずつ接種を行っております。

当院ではワクチン接種の予約受付は行いません。大田区の「ワクチン接種予約受付システム」をご利用ください。

また、ご来院の際は

- ・接種券、予約票、本人確認書類、クーポン付き台紙の持参
- ・接種予約時間
- ・マスク等感染症対策

にご留意くださいますよう、お願い申し上げます。



外来担当医表は裏面へ

ろうさいの森

Vol. 131 8月号

新任の先生のご紹介

第三整形外科部長



漆原 誠
たかはら まこと

千葉県の民間病院であります船橋整形外科病院外科にて約10年間、脊椎関連疾患の診療に従事して参りました。
微力ではございますが、地域医療に貢献できますよう尽力いたしますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

- 〈認定医等〉
- ・日本整形外科学会及び日本専門医機構認定整形外科専門医
- ・日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
- ・日本脊椎脊髄病学会認定脊椎脊髄外科指導医



整形外科



後藤 賢司
ごとう けんじ

7月より伊豆大島の大島医療センターより赴任しました。解り易く丁寧な診療を心がけております。宜しくお願い致します。

- 〈認定医等〉
- ・日本スポーツ協会公認スポーツドクター
- ・日本医師会認定健康スポーツ医
- ・日本医師会認定産業医

- 〈専門医等〉
- ・日本整形外科学会認定専門医

- 〈その他〉
- ・医学博士
- ・順天堂大学医学部附属順天堂医院 整形外科・スポーツ診療科 非常勤助教
- ・J3リーグ Y.S.C.C 横浜 チームドクター



小児科で新型コロナウイルス接種を始めます

令和3年8月18日(水)より小児(12歳~15歳)向けの新型コロナウイルスの接種を開始します。
詳細は左記をご覧ください。

- ・実施期間
- 開始日 令和3年8月18日(水)
- 接種日時 毎週水曜日(13時~15時)
- 予約受付時間 12時~13時、15時~16時
- ・実施人数 1日6人
- ・接種対象 12歳~15歳(小・中学生)
※15歳の高校生不可
- ・実施場所 小児科外来
- ・予約方法について
ご予約は直接小児科外来へお電話ください。
※当日は保護者の同伴を必ずお願いいたします。
TEL(代表): 03-3742-7301



ろうさいの森

Vol. 132 9月号

コロナワクチンの副反応について

コロナワクチン接種後は、体がワクチンに反応して、接種部位の痛みなどの局所反応や、発熱、頭痛など全身性の反応が生じる可能性があります。

これらの反応は、東京都福祉保健局の情報によると1回目より2回目の方が多く、年齢が上がるにつれて頻度が低くなるようです。接種は体調が悪くない時に受け、接種後はゆっくり過ごすようにしましょう。副反応の多くは2〜3日で治まりますが、気になる場合はかかりつけ医へご相談ください。



防災の日



9月1日は防災の日です。8月は記録的な大雨により全国各地で被害を受けました。

「防災の日」は関東大震災の発生した日であることも、台風の被害が多いこともあり、防災への強い意識を育成するために創設されました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、おうち時間が増えた今だからこそ、例年以上に防災と向き合い、一人一人が取り組んでみてはいかがでしょうか。

BLS研修を 実施しました



当院に勤務する職員を対象に救急救命士の指導の下、BLS研修を実施しました。BLSとは、Basic Life Supportの略で、一時救命措置のことを指します。

一次救命処置とは、心肺停止の傷病者に対し、緊急病態の認知、119番への通報を行うとともに、気道確保、人工呼吸および心臓マッサージにより自発的な血液循環を回復させる試みを指し、医療従事者に限らず誰でも行える心肺蘇生法のことです。

今回は、新型コロナウイルス感染症が蔓延している現状を踏まえた研修として、傷病者役の人形にマスクを着用させる方法も学びました。

119番



外来担当医表は裏面へ